

令和6年度  
2号

# 広報さーくる



- 内容
- ・ふなばし市民まつり
  - ・地域連絡調整会議
  - ・メルカリ講座
  - ・生活保護受給者等就労自立促進事業
  - ・相談支援事例集
  - ・就労準備発
  - ・編集後記

## 就労準備発

就労準備支援事業では、日常生活自立、社会自立、就労自立を3本柱に様々なプログラムを実施しています。また今回は農園作業や、起震車体験、ふなばし地域若者サポートステーション(以下「サポステ」という。)とのコラボなど、外に出て活動する機会が多くありました。その様子を写真でご紹介します。

### サポステ見学(就労自立)

本庄所長より、サポステについての説明を受けました。この後、英会話のプログラムにも参加！先生から当てられて、ドキドキする場面も。



### 起震車体験(日常生活自立)

防災訓練の一環として、起震車・煙中ハウスの体験をしました。起震車体験では最大震度7の揺れ、東日本大震災の際の揺れを身をもって体験。災害から身を守る術を学びました。



### 居場所PJ タコパ(日常生活自立・社会自立)

居場所プロジェクトとのコラボで、就労準備外の相談者さんと共にタコ焼きパーティを開催しました。タコ以外の変わり種の食材も？！



### 調理実習(日常生活自立・社会自立)

自炊力UPを目指して、毎月第3金曜日、中央公民館にて調理実習を行っています。この日は、ワンパングラタンの調理。初めての鶏肉の下処理に苦戦中です！



### 芳蔵園体験(就労自立)

梨農家さんへ赴き、草取りや藁の間引きといった農作業や、直売所で野菜などをディスプレイする陳列棚を作る体験をさせていただきました。初めてのやすりがけに緊張の面持ちでした。陳列棚は直売所で活躍しているという連絡もいただきました。



## 編集後記

今年度のさーくるは、ふなばし市民まつりへの参加、農園作業など、新しいことにチャレンジする一年になりました。地域に出て行く機会が増え、市民の方々と触れ合う時間を多く持つことができました。今後も地域のつながりを大切にしていきたいと思います。



[編集・発行] 船橋市「保健と福祉の総合相談窓口さーくる」

(船橋市委託事業 社会福祉法人生活クラブ)

所在地：船橋市湊町2-8-11 市役所別館1階

TEL：047-495-7111 FAX：047-435-7100

E-mail：circle@kazenomura.jp

ホームページ：<https://funabashi-circle.jp>



さーくるHP  
QRコード

## ふなばし市民まつり

令和6年9月28日「ふなばし市民まつり」に初めて出展しました。まつりに来ていただいた方に船橋市の好きなお店、良いところ、地元自慢を付箋に書いて、船橋市の地図に貼ってもらうという企画をしました。船橋市の良いところを教えてくださいました。市民の方には、就労準備支援事業や社会との接点を作りづらい相談者の皆さんに作



っていた「毛糸ポンポン」を配りました。特に、一緒に「毛糸ポンポン」を作りたい子どもがたくさん立ち寄ってくれて、ちょっとしたワークショップのような雰囲気になりました。子どもたちは自分でアレンジしながら「毛糸ポンポン」に思い思いの飾りをつけて楽しんでいました。中には何度もブースに立ち寄ってくれるリピーターも来てくれました。



老若男女を問わず、道行く様々な人に船橋市の良いところ、地元自慢を教えてくださいました。



桜の名所や地元の遊ぶところ、おいしい飲食店などを教えてくださいました。普段の業務のなかではなかなか感じるここの新しい船橋市の一面を感じることができました。私たちさーくるは普段、相談業務で市民の皆さんから生活の困りごとを聞くことが多いですが、今回のように市民の皆さんから船橋市の良いところなど前向きな話を聞けることは非常に貴重な経験だと感じていました。市民の皆さんに船橋市さーくるのことを知っていただいて、かつ船橋市という街がこれからも暮らしやすい街でありつづけたら良いと思います。



## 地域連絡調整会議

令和6年11月6日、中央公民館講堂にて、「令和6年度 地域連絡調整会議 孤立・孤独～地域で支えていくには～」を開催しました。パネラーにこども家庭支援課菊池係長、法典地域包括支援センター藤井センター長をお招きし、テーマである孤立・孤独について、高齢・児童などの分野別の状況を講義していただき、パネルトークでは、分野を超えて、ディスカッションを行いました。



後半のグループワークでは、事例を通して地域でできることをグループに分かれて意見交換しました。ゆるく繋がることの大切さなどを皆さんと共有でき、とても有意義な時間となりました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。



## メルカリ ハロ講座

スポットワークを知っていますか？スキマバイトともよばれ、働き手が自分の都合に合わせて短時間・単発で行うアルバイトです。さーくるの就労準備支援事業では、令和6年11月8日、スポットワークサービス「メルカリ ハロ」を提供する、株式会社メルカリの布施健太郎様を講師にお迎えし、スポットワークの利用法について、講演いただきました。



「メルカリ ハロ」を使ってのスポットワークは、メルカリアプリで登録し、求人を探して申し込むだけで、最短1時間から働けて即日給与がもらえるというもの。履歴書の提出・面接は不要です。スポットワークを利用する働き手には、自身のライフスタイルを優先し、「近場」で「好きな時間」に働きたいというニーズがあり、登録者数が増えてきており、サービス開始から7か月半で登録者数800万人を突破しているそうです。また登録企業側は慢性的な人手不足に悩んでいるところが多いため、スポットワークの利用で人手を確保でき、良い人材を見出した場合はスカウトをすることができるなどのメリットがあるそうです。しかし、まだ地域によってはやりたい仕事が少ないこと、トラブルがあった場合の対処について、などの課題があります。質疑応答では質問が多くあがり、参加者の関心の高さがうかがえました。また就労準備支援事業の参加者からは「スポットワークで働いてみることで、自分に向いている仕事かわかるかもしれない」「スポットワークなら、働いた経験のない自分も気軽に始められるかも。」などの感想がありました。



今回の講演を通して、今後このような働き方が主流になっていくのかもしれないという可能性を感じ、さーくるの就労支援でもどのように活用していけるか考えるきっかけとなりました。

## 生活保護受給者等就労自立促進事業

～ 担当者にインタビューをしてきました ～

船橋市では、ハローワークと協力し、さーくるで相談をしている方の就労支援をしています。相談者の方はハローワークの予約制、担当者制の就労支援を受けることができます。ハローワークの担当者に、その制度について聞いてみました。

Q: ハローワークでは、どのような支援をしていますか？

来所の日時を予約して、お越しいただいています。来所時には、ご本人の希望をしっかりと聞き、求人情報の提供、応募書類の書き方支援、面接の受け方練習など、就職に向けた支援をしています。

Q: この制度を活用することのメリットはどのような事ですか？

担当者制で継続した支援ができます。相談時間は1回50分ありますので、じっくり相談し、積極的な情報提供ができます。

Q: どのようなことに心掛けて、相談に応じていますか？

本人の希望や困りごとに寄り添い、長期的な就労に結びつくような斡旋を心掛けています。

ハローワークの担当者は、継続して支援をするので、相談者の希望や強みを掴みやすくなります。また、日々新しい求人票と接しているのので、最新の求人動向を見極めながら、専門的な助言がしやすくなります。予約制で待ち時間がないだけでなく、充実した内容となっています。



## 相談支援事例集 「さーくるの現場から」

### 【外国籍のAさん】



6年前に来日。外国籍の夫と暮らしながら日本で仕事をしていましたが、妊娠が発覚。ところが、様々な事情で離婚することになってしまいました。外国の方がたったひとりで子どもを産み育てるのはとても大変です。産休に入ったら収入も減ってしまいますが、在留資格により受けられる制度に限りがあります。離婚の手続きも煩雑です。産前産後の支援体制づくり、様々な手続きの支援、安心して子どもを産み育てて行けるように支援をしていきます。

### 【税金滞納や借金のあるBさん】

仕事がない時期にやむを得ずリボ・分割払いにした借金や、去年の税金の支払いが残っています。市役所や貸金業者からたくさんの手紙が届いていますが、「どこからどうしたらいいのかわかりません。さーくるでは状況の整理を行い、滞納の解消を目指すお手伝いをします。税金の窓口と同行して納付相談をしたり、法律の専門家と連携し債務整理のお手伝いをしたりします。



### 【求職中、家賃が払えないCさん】



手持ちのお金が少なくなり社会福祉協議会へ相談に行ったところさーくるを紹介され、家賃の支払いにも不安があったので、住居確保給付金制度を検討し、受給しながら就職を目指すことになりました。求職期間中は家賃の心配をすることなく就職活動に専念。結果、前職の経験を生かし福祉の業職に就職することができました。これからも就職の定着を目指し、就労自立を支援していきます。

### 【寮を出されてしまったDさん】

寮に住みながら警備の仕事をしていましたが、仕事を解雇されたことで住まいと仕事なくなり、さーくるに相談に来ました。決まった期間、安心して暮らせる場所の案内をし、就労支援事業も利用して仕事探しを行い、お金が貯まったら自分の家探しをしていくことになりました。生活の見通しが立ったことで安心をして、すぐに仕事を見つけ、頑張っています。



## 生活困窮者自立支援制度

- 自立相談支援 …… Aさん
- 家計改善支援 …… Bさん
- 住居確保給付金 …… Cさん
- 居住支援 …… Dさん
- 就労準備支援